

分野：②

(入間野環境守り隊)

環境アドバイザー

足立 圭子

対象 狭山市立入間野小学校 5年 (68人)

所要時間



1時間30分

場所 おおたかの森トラスト3号地

実施時期

令和2年11月17日

概要

地球規模の環境問題を学び、狭山市の自然を知るために、野生の生きものの現状と結びつき、地域で起こっていることを知り、これから何をしたらいいのか考える。

プログラムの
ねらい

狭山市の歴史と自然環境の繋がり、そして人と生きものとの結びつきで良好な自然環境が保たれてきました。今、地球規模で起きている環境問題について、自分たちは何ができるのか、どのようにしたら解決できるのかを考える。

プログラムの内容

1 パワーポイント (50分) 密を避けるため体育館での授業でした

地域の歴史と自然の成り立ち、自然の仕組みと生きものたちの写真をパワーポイントに編集した写真を解説しながら話す。

休憩 10分

2 NHK テレビ「とことん見聞録」(15分)

NHK が制作した小学校5年生向けの番組「森を守る」を観賞する。この番組はおおたかの森トラストの活動を5年生向けにNHK が制作したものです。

3 質問コーナー (25分)

児童たちの感じたことや疑問に答える



受講者の反応

パワーポイントの写真は地域の生きものたちが中心だったので、一枚一枚じっくりしながら観ていました。テレビ番組では、自分たちの地域が映し出され、地域で起きている絶滅に瀕している野生生物の現状には、真剣なまなざしでした。質問では、なぜ絶滅に瀕しているのか、どうしたら森を守れるのかと多くの意見が出されました。